

グループホームすみれ

ご挨拶

グループホームすみれの活動にいつもご協力いただきありがとうございます。無事に新年を迎えることができました。年明け早々から様々なニュースがあり、今一緒に過ごす入居者様との日常を大切に改めて感じます。本年もよろしくお願いいたします。

日中の活動

急に寒さが厳しくなり、日向ぼっこと言って外に出ても風が冷たいからもう帰ろうとなったりすることもあります。出られるときにはこれまでのように近隣を散歩し、また職員と一緒に外で布団や洗濯物を干したり、外回りの掃除をしたりする機会を持つようになりました。これまでも家事活動などお手伝いいただいておりますが、職員による見守りという観点から屋内に限られている面がありました。敷地内の屋外（勝手口の外）でなら、すぐに屋内に戻ることもでき、職員が内と外の両方を気に掛けて動くこともでき、皆さんと一緒にということは難しいですが今後も行っていきたいと考えています。



「お世話になって申し訳ない、お茶碗ぐらい洗わせて」と仰る方、「なんかお手伝いすることない?」「何してるの?」、など入居者様から声を掛けて下さいます。安全に配慮し職員が見守りさりげなくフォローしながら、発して下さるその気持ちに沿えるよう、日常生活の中で活動の場を持っていただけるようにしています。かといってずっと動くというのでもなく、皆さんでゆったりテレビでスポーツ観戦をしたり、職員も交えお話ししたりと、安心して過ごしていただくことを継続していきたいと考えています。



行事内容

昨年になりますが、前回の運営推進会議後にクリスマス会を行いました。大晦日には年越しそば、元旦はおせち料理のメニューを喜んでくださいました。行事では特にいろいろと話題が上がります。15日にはおやつにぜんざいで舌鼓、節分では巻き寿司作りをし、もちろん鬼も登場、皆さんチラシを丸め作った玉を勢いよく投げられていました。



その他・研修

夜間想定避難訓練を行いました。状況によって変わるものだと思いますが、まずどう動くか、必要なものはどこにありどう使うのかなど、日ごろの訓練の大切さをとても感じました。

「感染症予防・対策」また「職場のマナー」について、外部講師の方に来ていただき全職員に対して研修を行いました。感染症については行うことが法的に義務付けられている研修です。対コロナについての新しい知識やそれによる感染症対策の変化など学ぶことは多く、現場で活かす内容でした。また、事業所内で身体拘束についての研修を行っています。なにが身体拘束にあたるか具体的に知っていても、身体拘束によって起こり得る弊害があり、更なる拘束という悪循環に繋がりが得るということ学びました。